

# 感染症発生状況

令和4年8月31日

各保育施設の長 様

盛岡市子ども未来部子育てあんしん課長

令和4年8月22日（月）～8月26日（金）の定点における発生状況をお知らせします。  
定点23園の対象園児数（定員）は 2,690名です。

この週の延べ欠席者数 【園児】 329名 【職員】 22名

1日あたりの延べ欠席者数 【園児】 65名

欠席理由の主なもの（下記の人数は延べ人数です。）

【園児】症状別：熱（86名）、下痢・腹痛（25名）、咳・鼻水（20名）、発疹（12名）、嘔気・嘔吐（8名）

疾病別：手足口病（85名）、胃腸炎（12名）、突発性発疹症（3名）

【職員】症状別：その他（21名）

疾患別：その他（1名）

**新型コロナウイルス感染の保育所内のクラスター発生が続いています。  
さらに手足口病とヘルパンギーナの夏風邪も流行しています。  
マスク、手洗いの励行をお願いします。**

## 【症状別の発生状況】

手足口病 厨川地区、河北地区、盛南地区、都南地区で増加しました。

胃腸炎 玉山地区、厨川地区、河北地区、河南地区で増加しました。盛南地区で減少しました。

突発性発疹症 河北地区、盛南地区で増加しました。

## 【県の状況（8/15～8/21）】

手足口病は県央地区で警報値（定点当たり患者数5人）を超えました。乳幼児は、口内の発疹により水分を摂取しにくくなるので、脱水症状に注意が必要です。稀に髄膜炎を併発する場合がありますので、高熱や嘔吐などの症状がある場合は、速やかに受診しましょう。手洗いは十分に行い、タオルの共用を避けることが大切です。

ヘルパンギーナは夏季に流行するウイルス性疾患で、高熱と喉の痛み、口内に現れる水疱性の発疹を主症状とします。患者との濃厚接触を避け、手足口病と同様の予防対策をしましょう。

新型コロナウイルス感染症の新規患者報告数は10,414人で、前週比 2,628人増でした。場面に応じたマスクの着用、手指衛生、換気、三密回避など基本的な感染対策を継続しましょう。

## ◆岩手県新型コロナウイルス感染症関連情報

<https://www.pref.iwate.jp/kurashikankyou/iryuu/covid19/index.html>

【盛岡市医師会（感染症対策委員会）】

質問・相談先 盛岡市医師会幼稚園保育園部会

電話 625-5311 ファックス 651-9822

【担当 盛岡市役所子育てあんしん課育成係 電話613-8347（ダイヤルイン）ファックス652-3424】